

小山市事務事業評価シート

令和3年度版

No. 18

1. 基本情報										3. Check - 評価 -													
<1> 事業・業務名		地区まちづくり推進事業（地区まちづくり活動支援）				<2> 事業・業務の別		事業		実績評価		妥当性		<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か？		1. 妥当である		理由					
<3> 選定基準		② 事業の範囲や経費等について、市の裁量の余地がある事業				<4> 継続業務・新規業務の別		継続業務						<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か？		1. 妥当である							
<5> 総合計画基本計画での体系		大項目		1 協働によるまちづくりと 誰もが活躍できる社会・ひとづくり		<6> 担当部(局)		都市整備部						<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか？		1. 増大している							
		中項目		1-1 みんなで進める協働のまち		<7> 担当所属		まちづくり推進課						<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か？		1. 妥当である							
		小項目		1-1-3 地区まちづくり		<8> 担当係等		官民連携推進室まちづくり推進係		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある											
<9>根拠法令・計画等		小山市地区まちづくり条例		<10>関連・類似事業		地区計画策定事業				<29> 総合計画基本計画施策への貢献度は大きいのか？		1. 大きい											
<11> 会計		一般 会計		<12>予算科目		8 款 4 項 1 目				<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある											
<13>実施期間		年度 ~ 年度		<14>全体事業費		21,840 千円				<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か？		1. 検討可能である											
<15>実施手法		一部委託		「その他」の場合 ()						<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか？		1. 妥当である											
2. Do - 実施 -										<33> 総合評価													
<16> 事業・業務の概要		平成17年4月に施行した「小山市地区まちづくり条例」に基づく地区まちづくりを推進する								2. 改善の余地はある		理由		地区まちづくり研究会・推進団体の支援により活動が活発となり、まちづくり計画の認定数が順調に増加するなど成果が見られるが、設立年度により活動の格差があることから、地区特性に応じたきめ細やかな支援を実施することで、成果の向上が見込まれるため。									
目的		<17>事業・業務の目的		地区まちづくり研究会・地区まちづくり推進団体の活動支援をし、地区まちづくりの推進を目的とする								4. Action - 改善 -											
		<18>事業・業務の対象		地区まちづくり研究会・地区まちづくり推進団体								事業の改善		<34> 事業の課題 事業の改善点 より多くの地区まちづくり推進団体において、まちづくり計画認定や地区計画決定が為されるよう、より充実した支援を実施する。また、組織の熟度が向上したまちづくり推進団体については、自走での組織運営が可能となるような活動支援を行う。 地区まちづくり研究会については、まちづくり活動への理解を深め、活動が活発化するよう誘導する。 新規の地区まちづくり研究会が立ち上がる際には、立ち上げの検討段階から積極的に相談を受け、早期から活動を支援する。									
手段		<19>令和2年度の活動内容		①地区まちづくり研究会・地区まちづくり推進団体への助成金交付 ②地区まちづくり研究会・地区まちづくり推進団体へのコンサルタント派遣																			
		<20>活動指標(活動した量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度									
成果		<21>事業・業務の成果		地区まちづくり条例に基づき、活動を通じて地区まちづくり構想を策定し、小山市地区まちづくり計画として認定する								事業の方向性		<35> 1次評価		所属長		3. 現状維持		理由		目的達成に向けた取り組みができています。課題・改善点を意識しての活動支援を維持する。	
		<22>成果指標(活動の成果の量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		<36> 2次評価		所管部長		3. 現状維持	
資源		<23>投入指標(投入するお金の量)		コスト実績		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		事業の計画		<37>実施計画・今後の方針		地区まちづくり研究会・推進団体への補助金交付及びアドバイザー派遣を継続的に実施するより、まちづくり活動の活性化を図る。			
				千円		計画(予算) 実績(決算)		計画(予算) 実績(決算)		計画(予算) 実績(決算)		計画(予算) 実績(決算)											
		事業費等		千円		22,880 22,361		20,583 13,627		21,840 23,340													
		財源内訳		千円																			
		国・県補助金		千円										<38>活動・成果目標		地区まちづくり条例に基づくまちづくり計画の認定、及び提案による地区計画の決定が為される団体・地区数の増加を促す。							
		地方債		千円																			
		その他		千円																			
		一般財源		千円		22,880 22,361		20,583 13,627		21,840 23,340													
		人件費		千円		14,216 14,216		14,264 14,264		14,264 14,264													
		正職員		千円		7,108 × 2.0 7,108 × 2.0		7,132 × 2.0 7,132 × 2.0		7,132 × 2.0 7,132 × 2.0													
		他の職員		千円		× ×		× ×		× ×													